

# 食のチカラ

第2次武雄市食育推進計画 基本方針

知  
る

伝  
える

楽  
しむ

体  
験する

今回は4本柱の中の  
「体験する」をテーマにご紹介します。



武雄市では、「食」を通し豊かな人間性と健全な心身を養うことを目的に、食育推進計画を策定し、「体」「知」「伝」「楽」を基本方針の4つの柱として、食育を推進しています。

4つの柱の二つ「体」体験する」では、五感を使って楽しむ食の体験型プログラム「たけおの食育寺子屋」を展開しており、その二つ「野菜パワー100%」では小学生の子どもたちとその家族が苗から育て、収穫、調理まで「野菜を育てる楽しさ」や「料理づくりの楽しさ」を体験しています。

5月に開催された今年度1回目の寺子屋では、早速トマトやピーマンなどの夏野菜の苗を植えました。

土に触れながら、小さな野菜の種が大きな実となり、食事を通して自分の体の一部になることを体験することで、食べ物の大切さや安全安心で体に良い食材を選ぶ力、最低限の食事（ごはんのみそ汁など）を作る力などを食育で身につけていきます。